

## ゆめうたカルタ会

映画「ちはやふる」で、一気に話題になっている競技カルタですが、意外としきいが高く始める人が少ないように感じます。100首を覚えるのは確かに大変かもしれませんが、覚え方のコツのようなものがあり、すると意外とすんなり覚えられるということがわかりました。その後は大人も子どもも、本気で取り組めるおもしろい競技でもあり、楽しく遊ぶこともできるものとわかりました。まずは、「やってみる」が、大事ななぁと改めて感じました。ぜひ一緒にやりましょう！さいたま市桜区の大久保東公民館で、毎週月曜日に開催しています♪



## 今後の予定 など

### 認定NPO法人5年目で更新の年です

さいたま市で、第一号の認定を受けた認定NPO法人みんなの夢の音楽隊ですが、それから5年が経ち、1回目の更新をする年になりました。認定にこだわっているわけではないのですが、自然と活動をしていく中で、認定基準をクリアしていた5年前と比べて、今、変わらず自然体で活動をしているつमりの私たちの活動が、認定を受ける基準を満たしているのかどうか、それはそれで興味があるところです。また、ご寄付をいただいているみなさまには、税控除などで少なながらもお返しができるという気持ちもあります。認定の基準は、「多くの一般市民から応援されているNPOであるかどうか」という点です。が、それを数字や金額だけで見られるところもあり、一概には言えませんが、認定の更新が出来るよう、良い活動を心がけていこうと思います。

### アフガニスタンMMCCその後

MMCCカルチャーセンターの建設は順調に進んでいます。また、完成のあかつきには、日本からも何人か来て欲しいという連絡もありました。なかなか気軽に行ける状況ではありませんが、もう長い付き合いになったアフガニスタンの仲間たちと会える機会も、どうにかつくっていきたいと思います。MMCCの活動については、今後改めて続報をお届けできればと思っています。今後とも応援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 2017年分の会費・寄付のご協力をお願いいたします

### ●ゆめうたサポーター

月々300円～のゆめうたサポーター大募集！  
ぜひご協力をお願いいたします！

ゆめうたホームページでは、寄付や会費、サポーター会費をクレジットカードで決済できるページをご用意しています。年会費も月々に分割すると300円くらいになり、ご負担

無くご参加いただけます。当会としても安定した会費収入があるととても助かります(切実)。認定NPO法人みんなの夢の音楽隊への応援をどうぞよろしくお願いいたします。  
パソコン・携帯電話・スマートフォンからご利用いただけます。

<http://yumeuta.com>



## 認定NPO法人みんなの夢の音楽隊 メンバー募集中

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊は、会員の皆様の会費によって運営されています。私たちの活動に賛同し、協力してくださるメンバーを募集しています！

- 正会員(総会での議決権を持ちます) 年会費 1口10,000円または月会費750円
- 個人賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口 3,000円または月会費250円以上
- 団体賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口10,000円
- MMCCサポーター・DAWNサポーター 年会費 1口 3,600円または月会費300円
- ゆめうたサポーター 月々100円以上の定期定額寄付(クレジットカードによる月々自動引き落とし)のご登録  
※会費・ご寄付のお支払いは、年払い一括または、クレジットカードによる月々の自動引き落としがご利用いただけます。  
※会員・寄付者のみなさまには、不定期(年2回程)でゆめうたニュースをお届けします。

お問い合わせ TEL048-783-5771 FAX048-783-5772 info@yumeuta.com 郵便振替 00160-8-352345 認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

ゆめうたニュースに関する感想・アイデア・情報等をお寄せください。お待ちしております。

認定 NPO法人みんなの夢の音楽隊

ゆめうた No.63 NEWS

2017年1月15日(第63号)

不定期(きまぐれ)発行

バックナンバーはこちら↓

[www.yumeuta.com](http://www.yumeuta.com)

認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

〒338-0811 埼玉県さいたま市桜区白鷺202-19

TEL 048-783-5771 FAX 048-783-5772

info@yumeuta.com

編集・発行 今川夏如

# 2017年もよろしく おねがいいたします!

昨年4月、ゆめうたニュース60号にて、本格的に活動を再開する旨告知させていただきました。その後すぐに熊本で地震が発生し、地域のPTAや、近隣の支援組織と協力して熊本への支援活動を展開しました。日本財団や中央共同募金会からも支援を受け、約300万円を拠出して、炊き出しや子どもたちの笑顔を取り戻す活動を展開しました。5月にはフィリピンの女性の自立を支援するNGO劇団「あけぼの」の日本公演を開催し、愛知、千葉、埼玉の公演をみんなの夢の音楽隊でサポートしました。さいたま市では近隣の小学校体育館を借りて子どもの居場所づくりの活動と、事務所1Fにて子ども食堂をスタートしました。10月からは近隣公民館の和室を借り、競技かるたのサークル活動を始めました。11月には、さいたま市の事業「こどもがつくるまちミニ南区」をNPO法人子ども劇場おやこ劇場埼玉センターと共同で開催しました。同じくさいたまトリエンナーレではボランティアエキストラとしてゾンビメイクをして東武伊勢崎線の車内でパフォーマンスをしました。12月には、アフガニスタンから新しいカルチャーセンター建設についての報告があり、クラウドファンディングを使って17,500ドル(約200万円)の支援を世界中から集めることができました。日本からも5000ドル(約60万円)を送金しました。盛りだくさんの1年間を終えて、2017年をますます楽しく、有意義な活動になるようがんばっていきましょう。今年も応援よろしくお願いいたします！



アフガニスタンMMCCの仲間たちは、ファンテナ(コンテナを改造して楽しい拠点にする!)の設置を通じて、各地の難民キャンプや地方の小さな村や町に拠点を作っては、子どもたちといろんなプログラムに取り組んでいます。そして、新しい拠点として、コンテナをたくさん積み上げて大きなサーカスハウスを建設中です。建設費はクラウドファンディングを使って世界中から募りました。今後の活動費は日本からも応援していきます！





## 熊本支援報告・中央共同募金会編

地震発生からの緊急支援として、会員のみなさまを始め、地域のPTAや日本財団からも支援をうけ、南阿蘇村や西原村での支援活動を終え、第2期の復興支援として、中央共同募金会からの支援を受け、益城町の避難所での炊き出しおよび、益城町の小学校の子どもたちの心のケアにつながるような支援活動を展開すべく、「子どもの給食を考える会・くまもと」さん、益城町立公安西小学校PTAさんの協力を得て、10月末までの活動をおこないました。炊き出しは37回6000食を提供し、小学校では地元のアーティストによる各種ワークショップや、おやじの会による校舎を使った「逃走中」。給食への炊き出しなど、益城町の子どもたちのために、

益城町の大人たちがしてあげたいこと。を、サポートする活動ができました。さいたま市でのNPO活動だけでなく、PTA活動を通じて出会った熊本のみなさんとを応援できたことはとてもうれしいことでした。これからもご縁を大切にしていきたいです。



## 子ども食堂

不定期開催で夜に子ども食堂を開催しています。特にこれといった目的は持たず、なんとなーくご飯を食べます。基本的には木曜の夜と設定されていますが、なっちゃんが事務所にいるときは、いつでもおいで～。というような感じのゆるさです。5月から畑を始めたなっちゃんの素材からこだわった(?)料理をみんなで美味しくいただいています。最近は地域のPTAさんの集まりに使われていたり、目的もさまざま。こうじゃなきやダメというのはゆめうた的ではないので、今後もそこにいる人に合わせて変化していくのではないのでしょうか。写真はハロウィンパーティの様子です♪



## 体育館遊び

毎週火曜日の19:00～20:30まで、さいたま市立神田(じんで)小学校の体育館をお借りして、親子で遊べる空間を作っています。こちらは何をするでもなく、ただ、空けています。初回は3人しか集まらなかったりしたものの、半年が過ぎたころには、40人くらいの親子が走り回っています。仕事から戻ったパパが遊んでくれたりと、固定メンバーだけでなく、ちらほらとお友達を連れてきたりと。オリンピックのシーズンは卓球をしたりいろいろ影響されていました。やってみたいことをすぐにやれるのがいいですね。学校行事の練習をしたりと、そのときそのときで～♪



## こどもがつくるまちミニ南区

6月にさいたま市南区の小学生を対象に子どもスタッフを募集しました。63人の子どもスタッフと一緒に7月から11月まで、あったらいいなこんなまち、つくってみたいこんなまち、を目指し、6回の子ども会議で話し合いや、工作、いろんな準備を重ねていきました。武蔵浦和コミセンの8Fを貸し切り、300人の小学生を迎え、こどもがつくるまち「ミニ南区」を開催しました。子どもたちにどこまでやらせてあげられるか、大人が問われているような企画です。大人は手を出さない。失敗したとしても最後まで子どもたちに任せる。口で言うのは簡単ですが、前日ともなると大人は、あれができてない、あれが間に合っていない、不安で不安で仕方ありません。ですが、いざ本番となると、子どもたちは臨機応変にてきぱきと対応し、時には当たり前のように奇跡を起こしてその場を切り抜けていくのです。大人にとっては感動の連続でした。



## さいたまトリエンナーレ

さいたま市で開催された、さいたまトリエンナーレに参加しました。ボランティアのエキストラが足りない！と、一本の電話がきっかけでした。お友達数十人で親子参加してきました。顔にべったりと色を塗るので、最初はとても戸惑った様子の子もたちでしたが、2回目3回目には、ほんの数分で立派な(?)ゾンビに返信できるようになりました。なっちゃんはその体格も手伝って、無く子も黙る真っ黒な黒ゾンビとして車内の一般市民を震え上がらせていただいたのでした。市長曰く、来年もやるとか。再来なるか！？



サポーター募集!!

みんなの夢の音楽隊はみなさまの寄付で運営されています。郵便局から送金できる専用の振込用紙をご利用いただくか、クレジットカードをお持ちの方はホームページから簡単にお手続きができます。1回のご支援も、毎月継続のご支援もご登録ができます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。



パソコン・スマートフォンから  
<http://yumeuta.com/codo/>

みんなの夢の音楽隊は認定NPO法人です

サポーター会費は税制上寄付扱いとなり、認定NPO法人に対する寄付として、所得税・法人税上の優遇措置が受けられます。詳しくはお近くの税務署、またはみんなの夢の音楽隊事務局までご連絡ください。